

【次世代】 施策の柱 3 7

①予算事業名	県営水質保全対策事業	予算科目	6-1-5-9			基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	次世代のための島づくり	
②担当部課名	建設課	事業実施 (予定)年度	H30~H32			基本計画の該当箇所	島の豊かな自然資源の保護・活用 施策の柱37-5	
③事業内容	本地区は、県営畑地帯総合土地改良事業「宇江城地区(昭和50年~55年)」に整備された箇所であるが、圃場勾配5%以上、一部では15%以上と急斜面になっているため、降雨の度に農地からの赤土流出が著しく、地区内を通過する県道への流出や周辺環境にも悪影響を及ぼしている状況であるため、早急に勾配抑制工・沈砂池等工の整備が必要である。							
④実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()							
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	財源内訳	(a) 国庫						
		(b) 県費						
		(c) 地方債等			10,000,000	10,500,000	18,000,000	
		(d) 一般財源	12,000,000	9,000,000				
	計(a~d)	12,000,000	9,000,000	10,000,000	10,500,000	18,000,000		
	特定財源名	(a)または(b)の名称			(c)の名称	県営水質保全対策事業		
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容						
	平成30年度	・ 排水路工 L=530m 勾配抑制工 2.2ha 路面保護工 L=75m						
	平成31年度	・ 排水路工 L=878m 勾配抑制工 1.2ha 路面保護工 L=327m 沈砂池工 2基						
	平成32年度	・ 事業完了						
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)	
	赤土流出防止対策	目標	(/)	(H30予定箇所施工)	(H31予定箇所施工)	(供用開始)	(供用開始)	
		実績	H29年度整備予定箇所完了					
		目標	(/)	()	()	()	()	
		実績						
事業効果等	本事業により、勾配抑制工や沈砂池工等の赤土流出防止対策を整備することで、地区内からの土砂流出を防ぎ、周辺環境の保全を図る。							
⑧写真及び図面								